

# 宇治市自殺対策計画 推進のめやす

---

第1回改訂版  
(令和4年2月)



## 「自殺対策計画 推進のめやす」について

令和2年3月に策定した、「宇治市自殺対策計画」は、その進行管理と評価を、「宇治市地域福祉推進計画」と併せて行うこととしています。

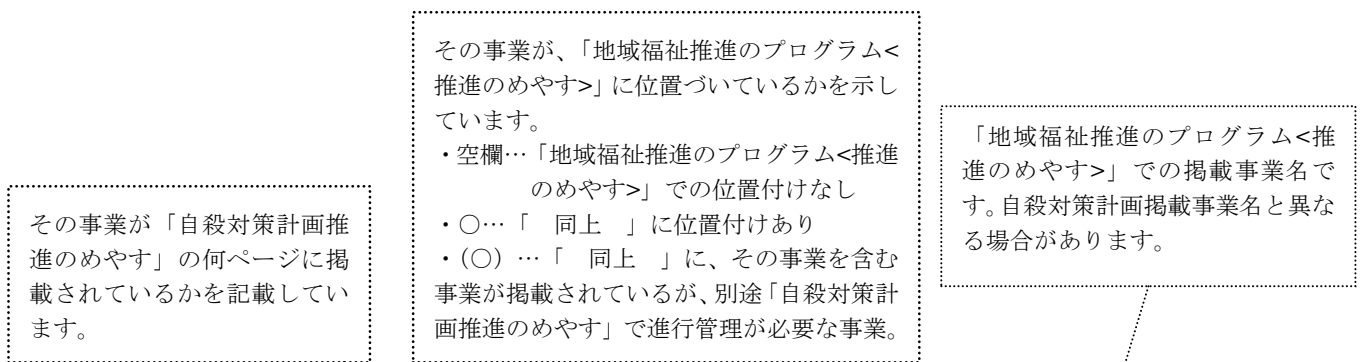
「宇治市地域福祉計画」では、5つの地域福祉推進のプログラムに位置付けられた46の事業について、事業の概要・成果・実績・来年度以降の見込・評価等をまとめた「地域福祉推進のプログラム<推進のめやす>」を作成し進行管理を行っていることから、「宇治市自殺対策計画」においても同様の手法を用いることとし、次の通り「自殺対策計画 推進のめやす」を作成します。

### ① 目次

宇治市自殺対策計画第4章「自殺対策の取り組み」に掲載されている具体的な取り組みの一覧です。

このうち、「地域福祉推進のプログラム<推進のめやす>」に位置付けられている事業については、掲載事業名や掲載ページを記載しています。

「自殺対策計画 推進のめやす」による進行管理は、「地域福祉推進のプログラム<推進のめやす>」に位置付けられていない事業、または、事業は掲載されているが、別途「自殺対策計画推進のめやす」で進行管理が必要な事業について行います。



No.	「自殺対策計画」主な事業・取組	担当課	頁	地域福祉計画	地域福祉計画「推進のめやす」掲載事業名	地域福祉計画推進のめやす担当課	頁
<b>基本施策4 希望を持って生きることができるまちづくりの推進</b>							
<b>(4)高齢者への支援</b>							
41	地域リハビリテーション活動支援事業	長寿生きがい課	15	○	地域リハビリテーション活動支援事業	長寿生きがい課	16
42	介護給付	介護保険課	15				
43	介護予防・生活支援サービス事業(訪問介護相当サービス、生活支援型訪問サービス、通所介護相当サービス、短時間型通所サービス)	介護保険課	15				

「地域福祉推進のプログラム<推進のめやす>」での事業掲載ページです。

例えば・・・

事業No.41 長寿生きがい課が所管する事業の「地域リハビリテーション活動支援事業」は「自殺対策計画推進のめやす」15 ページに事業名が掲載されており、「地域福祉推進のプログラム<推進のめやす>」に位置付けられているので、具体的な事業の実績や今後の見込みについては「地域福祉推進のプログラム<推進のめやす>」16 ページで確認することができます。

## ② 「自殺対策計画推進のめやす」本編

宇治市自殺対策計画第4章「自殺対策の取り組み」に掲載されている具体的な取り組みについて、令和2年度の成果・実績、令和3年度・令和4年度・令和5年度の実施見込みを記載しています。

目次で「○」または「(○)」で表していた、「地域福祉推進のプログラム<推進のめやす>」での位置付けについては、めやす本編では、「**地**」として表示しています。

### 評価について

#### (1) 目的

「地域福祉推進のプログラム<推進のめやす>」と同様に、「自殺対策計画 推進のめやす」に掲載している事業における成果と課題の整理を行うことを目的とし、行政が実施主体である事業について内部評価を行う。

#### (2) 評価の考え方

宇治市自殺対策計画に関連する事業の実施状況から、同計画に位置づけられた“自殺対策の取り組み”をどれくらい達成できたかを判断します。

また、「自殺対策計画推進のめやす」にて進行管理を行わず、「地域福祉推進のプログラム<推進のめやす>」にて進行管理を行う事業は、事業実施状況や見込の記載を省略しています。

#### (3) 評価指標

F (Finish)	事業の目的を達成したため終了した。
A	計画的に事業を実施しており、引き続き充実を図る。
B	事業は継続するが、新たな課題等への対応が必要。
C	ニーズを勘案し、事業の縮小、休廃止に向けた見直しが必要。
D	一時休止、保留などの事業。
— (ハイフン)	隔年等で実施するため、評価対象年度の実績がない。

前年度における成果と実績を記載しています。

評価時点での今後3年間の見込みを記載しています。

宇治市 地域福祉課 ほか	<b>地</b> 街頭啓発等の実施	街頭での啓発活動や、各種講演・セミナー等での啓発チラシ等の配付、市内公共施設等への自殺対策関連ポスター掲示・リーフレットの配布を行うなど、自殺予防に関する啓発や相談窓口の周知に努めます。			
	◆成果・実績及び見込み	2020年度成果・実績 (令和2年度)	2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
	市内公共施設に、こころの相談窓口の周知チラシを配架		・京都府と共同で、啓発物品の配付 ・自殺対策関連のチラシの配付	・京都府と共同で、啓発物品の配付 ・自殺対策関連のチラシの配付	・京都府と共同で、啓発物品の配付 ・自殺対策関連のチラシの配付
	◆2020年度(令和2年度)の評価	評価に対する説明			
	A	周知チラシを作成し、相談窓口の周知啓発を推進することができた。			

評価指標に基づく評価を記載しています。

評価に対する説明を記載しています。課題がある場合は課題を記載しています。

# 自殺対策計画推進のめやす目次

No.	「自殺対策計画」主な事業・取組	担当課	シ	地域福祉計画	地域福祉計画「推進のめやす」掲載事業名	地域福祉計画推進のめやす担当課	シ
<b>基本施策1 つながり支え合うネットワークの強化</b>							
1	関係機関・団体等との連携	関係各課	1				
2	自殺対策庁内推進体制の構築	地域福祉課	1	▶ (○)	自殺対策事業	地域福祉課	51
<b>基本施策2 寄り添い支える人材の育成と相談機能の充実</b>							
3	福祉事業従事者や市民を対象とした研修の実施	地域福祉課	2	▶ (○)	自殺対策事業	地域福祉課	51
4	市役所等の窓口での対応	地域福祉課 ほか	2				
5	市職員を対象とした研修の実施	地域福祉課 ほか	2	▶ (○)	自殺対策事業	地域福祉課	51
6	教職員を対象とした研修の実施	教育関係各課	3				
<b>基本施策3 市民への啓発と周知</b>							
7	市政だよりやホームページ等への掲載	地域福祉課 ほか	4	▶ (○)	自殺対策事業	地域福祉課	51
8	くらしの便利帳等への掲載	地域福祉課 ほか	4				
9	自殺対策関連講座の開催	地域福祉課 男女共同参画課 ほか	5	▶ (○)	自殺対策事業	地域福祉課	51
10	地域支え合い出前講座での周知	地域福祉課	5	▶ (○)	地域福祉推進事業	地域福祉課	53
11	市図書館での周知・啓発	中央図書館 東宇治図書館 西宇治図書館	5	▶ (○)	自殺対策事業	地域福祉課	51
12	街頭啓発等の実施	地域福祉課 ほか	6	▶ (○)	自殺対策事業	地域福祉課	51
<b>基本施策4 希望を持って生きることができるまちづくりの推進</b>							
<b>(1)健康づくり</b>							
13	健康づくり・食育推進事業	健康づくり推進課	7	▶ ○	健康づくり・食育推進事業	健康づくり推進課	14
14	健康づくり・食育アライアンス事業	健康づくり推進課	7	▶ ○	健康づくり・食育アライアンス事業	健康づくり推進課	14
15	健康教育	健康づくり推進課	7	▶ ○	健康教育・健康相談	健康づくり推進課	13
16	健康相談	健康づくり推進課	7	▶ ○	健康教育・健康相談	健康づくり推進課	13
<b>(2)子ども・若者への支援</b>							
17	こども家庭相談	こども福祉課	8				
18	教育相談事業	教育支援課	8				
19	心と学びのパートナー等派遣事業	教育支援課	8	▶ ○	心と学びのパートナー等派遣事業	教育支援課	52
20	こころの教育	学校教育課 教育支援課	8				
21	スクールソーシャルワーカー活用事業	教育支援課	9				
22	不登校児童生徒支援事業	教育支援課	9	▶ ○	不登校児童生徒支援事業	教育支援課	52
23	いじめ防止対策の推進	人権啓発課 教育支援課	10				
24	学校支援チーム活動事業	教育支援課	10				
25	不登校児童生徒自立支援教室運営事業	教育支援課	10	▶ ○	不登校児童生徒自立支援教室運営	教育支援課	52
26	少年補導活動	教育支援課	10				
27	子どもの学習支援事業	生活支援課	11	▶ (○)	生活困窮者に係る自立支援	生活支援課	70
<b>(3)働く人への支援</b>							
28	労政ニュース発行事業	産業振興課	12	▶ ○	宇治労政ニュース発行事業	産業振興課	67
29	中小企業セミナー開催事業	産業振興課	12				
30	宇治市中小企業低利融資	産業振興課	12				
31	市職員・教職員のメンタルヘルス及びハラスメント防止に関する取り組み	職員厚生課 教育総務課 ほか	13				
<b>(4)高齢者への支援</b>							
32	地域包括支援センター運営事業	長寿生きがい課	14	▶ ○	地域包括支援センター運営事業	長寿生きがい課	56
33	一人暮らし・高齢者世帯確認表	長寿生きがい課	14				
34	地域包括ケア体制推進事業	長寿生きがい課	14				
35	認知症地域支援事業	長寿生きがい課	14	▶ ○	認知症地域支援事業	長寿生きがい課	34
36	初期認知症総合相談支援事業	長寿生きがい課	14	▶ ○	初期認知症総合相談支援事業	長寿生きがい課	45
37	訪問型短期集中予防サービス	長寿生きがい課	14	▶ ○	訪問型短期集中予防サービス	長寿生きがい課	13
38	住民主体型通いの場活動支援	長寿生きがい課	15				
39	通所型短期集中予防サービス	長寿生きがい課	15	▶ ○	通所型短期集中予防サービス	長寿生きがい課	13
40	高齢者虐待対策事業	長寿生きがい課	15	▶ ○	高齢者虐待対策事業	長寿生きがい課	52

No.	「自殺対策計画」主な事業・取組	担当課	シ	地域福祉計画	地域福祉計画「推進のめやす」掲載事業名	地域福祉計画推進のめやす担当課	シ
<b>基本施策4 希望を持って生きることができるまちづくりの推進</b>							
<b>(4)高齢者への支援</b>							
41	地域リハビリテーション活動支援事業	長寿生きがい課	15	○	地域リハビリテーション活動支援事業	長寿生きがい課	16
42	介護給付	介護保険課	15				
43	介護予防・生活支援サービス事業(訪問介護相当サービス、生活支援型訪問サービス、通所介護相当サービス、短時間型通所サービス)	介護保険課	15				
44	緊急通報装置(シルバーホン)の設置	長寿生きがい課	16	○	緊急通報装置(シルバーホン)の設置	長寿生きがい課	57
45	ボランティア研修会	長寿生きがい課	16				
<b>(5)障害等のある人への支援</b>							
46	障害者相談支援事業	障害福祉課	17				
47	障害者虐待防止対策事業	障害福祉課	17				
48	身体・知的障害者相談員設置事業	障害福祉課	17				
49	障害者生活支援事業	障害福祉課	17	▶ ○	障害者生活支援事業	障害福祉課	61
50	地域活動支援センター事業	障害福祉課	17	▶ ○	地域活動支援センター等事業	障害福祉課	75
51	その他障害者の生活を支える事業の充実	障害福祉課	18				
<b>(6)生活困窮者・無職者への支援</b>							
52	生活困窮者自立支援事業	生活支援課	19	▶ ○	生活困窮者に係る自立支援	生活支援課	70
53	生活保護制度等の運用	生活支援課 ほか	19				
54	ひとり親家庭自立支援給付事業	こども福祉課	19	▶ ○	ひとり親家庭自立支援給付事業	こども福祉課	68
55	母子生活支援施設広域入所	こども福祉課	19				
56	母子父子自立支援員設置事業	こども福祉課	20	▶ (○)	ひとり親家庭自立支援事業	こども福祉課	2
57	各種料金の滞納徴収や納付相談での対応	関係各課	20				
58	会社説明会、出張就労相談	産業振興課	20				
<b>(7)妊産婦・育児中の人への支援</b>							
59	こども家庭相談	こども福祉課	21				
60	地域子育て支援拠点事業	こども福祉課	21	▶ ○	地域子育て支援拠点事業	こども福祉課	59
61	保育の実施	保育支援課	21				
62	一時預かり事業	保育支援課	22				
63	子育て支援事業	保育支援課	22				
64	妊婦健康診査	保健推進課	22				
65	こんにちは赤ちゃん事業	保健推進課	22	▶ ○	乳児家庭全戸訪問事業	保健推進課	70
66	新生児訪問指導	保健推進課	22	▶ ○	新生児訪問指導事業	保健推進課	6
67	乳幼児健康診査	保健推進課	22	▶ ○	3か月児健康診査 10か月児健康診査 1歳8ヶ月児健康診査 3歳児健康診査	保健推進課	5,6
68	こども発達相談(心理)	保健推進課	23				
69	妊婦面談事業	保健推進課	23	▶ ○	妊婦面談事業	保健推進課	7
70	産後ケア事業	保健推進課	23	▶ ○	産後ケア事業	保健推進課	7
<b>(8)その他様々な悩みを抱える人への支援</b>							
71	相談窓口等での対応	地域福祉課 人権啓発課 ほか	24	(○)	ひきこもり相談窓口設置事業	地域福祉課	51
72	地域包括支援センター運営事業	長寿生きがい課	25	▶ ○	地域包括支援センター運営事業	長寿生きがい課	56
73	在宅高齢者介護者リフレッシュ事業	長寿生きがい課	25	▶ ○	家族介護者支援事業	長寿生きがい課	70
74	介護知識・技術習得教室	長寿生きがい課	25	(○)	家族介護者支援事業	長寿生きがい課	70
75	認知症家族介護者支援事業	長寿生きがい課	25	▶ ○	認知症家族介護者支援事業 ①認知症家族支援プログラム ②認知症家族支援プログラムOB会	長寿生きがい課	45
76	心身障害者介護支援(レスパイトサービス)事業	障害福祉課	25				
77	障害者日中一時支援事業	障害福祉課	26				
78	宇治市地域防災計画	危機管理室	27				
79	犯罪被害者等支援	総務課	27	▶ ○	犯罪被害者等支援事業	総務課	47

## 第4章 自殺対策の取り組み

### 2 具体的な取り組み

#### 基本施策1 つながり支え合うネットワークの強化

自殺対策の推進にあたっては、行政をはじめ、地域で活動している団体や、企業・事業所、そして市民一人ひとりが連携・協働して総合的に推進することが求められます。そのために、医療、福祉、教育など様々な領域において、悩みや問題を抱える人を支えるための体制の強化や関係機関、団体等との連携を進め、自殺対策のネットワークが有効に機能するよう取り組んでいきます。

#### <具体的な取り組みの実施状況>

実施主体・担当課	事業	事業概要			
宇治市 関係各課	関係機関・団体等との連携	子育て世代包括支援センター、地域子育て支援拠点、男女共同参画支援センター、地域包括支援センター等の各センター機能及び、「宇治市いじめ防止対策連絡会議」、「DV防止対策委員会(DV対策ネットワーク会議)」、「地域包括ケア会議」、「小地域包括ケア会議」等のネットワークを通じ、地域の団体や市民との情報交換や連携を図りながら、悩みや問題を抱える人を支え、自殺予防につなげる体制の整備を図るとともに、ネットワーク機能の充実に取り組めます。また、民生児童委員や社会福祉協議会、学区福祉委員会等との連携及び、保健所、児童相談所など関係する府機関や医療機関との連携も強化していきます。			
		◆成果・実績及び見込み			
		2020年度成果・実績 (令和2年度)	2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
		自殺対策推進本部会議や自殺対策庁内連絡会議において、各センターや会議等を所管する関係各課と自殺対策についての情報の共有と連携をはかるとともに、必要に応じて、自殺対策事業の実施等について協議を行った。また、民生児童委員に対して自殺対策に関する研修を実施するとともに、こころの相談窓口についてのチラシを配布し、周知・啓発を行った。	継続して関係機関・団体等との連携を図ると共に、ネットワーク機能の充実に取り組む。	継続して関係機関・団体等との連携を図ると共に、ネットワーク機能の充実に取り組む。	継続して関係機関・団体等との連携を図ると共に、ネットワーク機能の充実に取り組む。
◆2020年度(令和2年度)の評価					
評価	評価に対する説明				
B	庁内会議の開催のほか宇治市民児協全員研修会において自殺に関する研修を行うなど各種連携強化を図ることができた。 なお、今後「第3期宇治市地域福祉計画」との整合性を図るため、庁内会議の開催方法について検討する必要がある。				
宇治市 地域福祉課	地 自殺対策庁内推進体制の構築	庁内に市長を本部長とする(仮称)宇治市自殺対策推進本部及び課長級で組織する庁内連絡会議を設置し、本市の自殺対策に関する情報共有や協議を行うとともに、各部署・学校等との連携を強化して、自殺対策を推進します。			
		◆成果・実績及び見込み			
		2020年度成果・実績 (令和2年度)	2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
		自殺対策推進本部会議及び庁内連絡会議を開催し、自殺の現状についての情報共有と、自殺対策事業の推進を図ることができた。 ・自殺対策推進本部会議 1回 ・庁内連絡会議 1回	第3期宇治市地域福祉計画の策定の中で、部長級の庁内会議を設置し、次年度以降に地域福祉計画との連携を図る。	宇治市地域福祉推進本部会議および自殺対策推進本部会議の共同開催により、地域福祉の推進および自殺対策の推進の両方の面で庁内連携の強化を図る。 ・自殺対策推進本部会議1回 ・庁内連絡会議1回	宇治市地域福祉推進本部会議および自殺対策推進本部会議の共同開催により、地域福祉の推進および自殺対策の推進の両方の面で庁内連携の強化を図る。 ・自殺対策推進本部会議1回 ・庁内連絡会議1回
◆2020年度(令和2年度)の評価					
評価	評価に対する説明				
B	自殺の現状についての情報共有や自殺対策の推進に向けた庁内連携を図ることができた。 今後、第3期宇治市地域福祉計画の策定に合わせ、地域福祉推進の観点との整合を図る必要がある。				



## 基本施策2 寄り添い支える人材の育成と相談機能の充実

自殺対策においては、様々な悩みや生活上の困難を抱える人への早期の「気づき」が重要であり、「気づき」のための人材育成を行う必要があります。自殺のサインに気づき、声をかけ、話を聞き、必要に応じて専門機関等につなぐなど、寄り添い支える人材の育成を図るとともに、各相談窓口において適切な対応を行えるよう取り組みを進めていきます。

### <具体的な取り組みの実施状況>

実施主体・担当課	事業	事業概要			
宇治市 地域福祉課	<span style="border: 1px solid green; padding: 2px;">地</span> <b>福祉事業従事者や市民を対象とした研修の実施</b>	宇治市民生児童委員協議会や宇治市社会福祉協議会等と連携して、地域福祉活動に携わる方や関心のある方、福祉事業従事者など、より多くの市民の方に、悩みを抱える人に寄り添い支えるための研修に参加してもらえるよう取り組みを進めていきます。			
		◆成果・実績及び見込み			
		2020年度成果・実績 (令和2年度)	2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
		市民を対象とした、悩みを抱える人への声掛けの方法や傾聴技法を学ぶゲートキーパー入門講座を実施 ・実施日: 令和3年2月6日 民生児童委員を対象とした、自殺対策に係る研修を実施 ・実施日: 令和3年3月22日	福祉事業従事者や市民を対象とした研修を実施	福祉事業従事者や市民を対象とした研修を実施	福祉事業従事者や市民を対象とした研修を実施
◆2020年度(令和2年度)の評価		評価に対する説明			
評価	A 民生児童委員や市民を対象としたセミナーを実施し、自殺対策に向けた啓発を図ることができた。				
宇治市 地域福祉課 ほか	市役所等の窓口での対応	市役所等の窓口で自殺につながるような言葉があった場合や、関係者や第三者から相談を受けた場合には、自殺相談窓口(京都いのちの電話、京都府自殺ストップセンター等)につなぐなど適切な対応ができるよう、自殺予防の基礎知識や自殺相談窓口の情報の共有を図るとともに、マニュアル等の整備について検討していきます。			
		◆成果・実績及び見込み			
		2020年度成果・実績 (令和2年度)	2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
		市の各課相談窓口や市内公共施設に、こころの相談窓口の周知チラシを配付し、各窓口において、適切な対応ができるように、情報を共有した。 市内部の掲示板で、各課窓口で、自殺リスクに気づき、適切な対応をとってもらうよう周知・啓発を行った。	引き続き、必要な情報の共有を図る。	引き続き、必要な情報の共有を図る。	引き続き、必要な情報の共有を図る。
◆2020年度(令和2年度)の評価		評価に対する説明			
評価	A 周知チラシを作成し、相談窓口の周知啓発を推進することができた。				
宇治市 地域福祉課	<span style="border: 1px solid green; padding: 2px;">地</span> <b>市職員を対象とした研修の実施</b>	市役所等の窓口で対応を行う職員が、自殺について正しく理解するとともに、悩みを抱えた人に「気づき」、適切な対応ができるよう研修に取り組みます。			
		◆成果・実績及び見込み			
		2020年度成果・実績 (令和2年度)	2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
		管理職を対象に、自殺についての理解を深めるとともに、悩みを抱えた人に気づき、適切な対応ができるようゲートキーパー研修を実施予定であったが、新型コロナウイルスの影響により、中止となった。	市職員向けの研修を実施	市職員向けの研修を実施	市職員向けの研修を実施
◆2020年度(令和2年度)の評価		評価に対する説明			
評価	C 新型コロナウイルスの影響により、予定していた研修を実施することができなかった。 開催方法などの工夫により、実施方法について検討する必要がある。				

<b>宇治市 教育関係 各課</b>	<b>教職員を対象とした研修の実施</b>		子どもの変化や悩みに早期に気づき、適切に対応できるよう教職員研修に取り組みとともに、教育相談担当者の育成を図ります。			
	<b>◆成果・実績及び見込み</b>					
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
	各小中学校の生徒指導担当教諭に対して、教育支援課在籍の経験豊富な小中学校の元校長から生徒指導の助言、指導を行った。 また不登校対策では、教育相談担当者連絡会、事例研究セミナー及び初任者研修を実施。		継続実施	継続実施	継続実施	
	<b>◆2020年度(令和2年度)の評価</b>					
	評価	評価に対する説明				
A	教育支援課在籍の経験豊富な小中学校の元校長から生徒指導の助言、指導を行う事ができた。					



## 基本施策3 市民への啓発と周知

自殺に追い込まれるという危機は、誰もが直面し得ることであることから、自殺に対する誤った認識や偏見を払拭するよう、市民の理解を促進するとともに、自殺予防や心の健康などについての正しい知識の普及啓発を図ります。

また、命や暮らしの危機に陥った場合には、誰かに援助を求めるという考え方を普及させることで、自分の周りにもいるかもしれない自殺リスクを抱えている人の存在に気づき、必要に応じて専門家につなぎ見守っていくという役割を市民一人ひとりが意識できるよう、広報活動等を通じた取り組みを進めていきます。

### ①広報を通じた啓発と周知

#### <具体的な取り組みの実施状況>

実施主体・担当課	事業	事業概要			
宇治市 地域福祉課 ほか	<b>地</b> 市政だよりやホームページ等への掲載	自殺予防週間や自殺対策強化月間等にあわせて、自殺対策に関する記事を市政だよりに掲載するとともに、ホームページ等を活用し、自殺予防に向けた啓発と相談窓口等の周知を行います。			
	◆成果・実績及び見込み				
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
	自殺予防週間、自殺対策強化月間等にあわせて、市政だよりとホームページに自殺対策に関する記事を掲載した。 【掲載状況・予定】 9月1日号「9月10日～16日は自殺予防週間」 12月15日号「ゲートキーパー入門講座」 3月1日号「3月は自殺対策強化月間です」 ※それぞれ、FMうじ「宇治市探検」にて取組について広報		自殺予防週間、自殺対策強化月間等にあわせて、年3回市政だよ及びホームページに自殺対策に関する記事を掲載する。	自殺予防週間、自殺対策強化月間等にあわせて、年3回市政だよ及びホームページに自殺対策に関する記事を掲載する。	自殺予防週間、自殺対策強化月間等にあわせて、年3回市政だよ及びホームページに自殺対策に関する記事を掲載する。
	◆2020年度(令和2年度)の評価				
評価	評価に対する説明				
A	市政だよりおよび市ホームページに啓発記事を掲載し、自殺予防に向けた啓発と相談窓口等の周知を行うことができた。				
宇治市 地域福祉課 ほか	くらしの便利帳等への掲載	市の窓口、業務内容、各種手続等にかかる行政情報ならびに地域の生活情報等を掲載している情報誌(くらしの便利帳、男女共同参画情報誌や労政ニュース等)に自殺予防に関する啓発記事や相談窓口等の情報を掲載し、周知を図ります。			
	◆成果・実績及び見込み				
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
	くらしの便利帳に、こころの悩み相談の窓口について情報を掲載 (京都府自殺ストップセンター、京都いのちの電話)		各情報誌に自殺予防や相談窓口の情報を掲載する	各情報誌に自殺予防や相談窓口の情報を掲載する	各情報誌に自殺予防や相談窓口の情報を掲載する
	◆2020年度(令和2年度)の評価				
評価	評価に対する説明				
A	くらしの便利帳に相談窓口について掲載し、周知啓発を図ることができた。				

②イベント等の機会を通じた啓発と周知

<具体的な取り組みの実施状況>

実施主体・担当課	事業	事業概要			
宇治市 地域福祉課 男女共同参画課 ほか	<b>地</b> 自殺対策関連講座の開催	自殺対策強化月間などに、ストレスへの対処法や相談機関の紹介等、自殺予防に向けたセミナー等を開催するとともに、機会の充実に努めます。			
	◆成果・実績及び見込み				
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
	・9月に身体障害者・知的障害者相談員研修にて、自殺対策に関する研修を実施 ・市民を対象とした、悩みを抱える人への声掛けの方法や傾聴技法を学ぶゲートキーパー入門講座を実施 実施日：令和3年2月6日 ・民生児童委員を対象とした、自殺対策に係る研修を実施 実施日：令和3年3月22日 ・地域福祉課、男女共同参画課の連携により、臨床心理士の方を講師として、若年者向けの自殺対策セミナーを実施。併せて、自殺の7割を占める男性には「男性のための電話相談」を促し、実際困難を抱える女性に対しては、女性のための相談を受けていただき、必要に応じて専門相談(フェミニストカウンセリング等)につなげた。 実施日：令和3年3月14日		自殺対策関連セミナーの継続実施及び機会の充実	自殺対策関連セミナーの継続実施及び機会の充実	自殺対策関連セミナーの継続実施及び機会の充実
	◆2020年度(令和2年度)の評価				
評価	評価に対する説明				
A	民生児童委員や市民を対象としたセミナーを実施し、自殺対策に向けた啓発を図ることができた。				
宇治市 地域福祉課	<b>地</b> 地域支え合い出前講座での周知	地域福祉に関する出前講座の中で、自殺予防やゲートキーパーなどについて周知・啓発を行います。			
	◆成果・実績及び見込み				
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
	団体等からの要請がなかったため、実施なし		団体等からの要請に基づき随時実施 ・出前講座 1回	団体等からの要請に基づき随時実施 ・出前講座 1回	団体等からの要請に基づき随時実施 ・出前講座 1回
	◆2020年度(令和2年度)の評価				
評価	評価に対する説明				
B	出前講座の広報を強化するなど、周知に向けた取組を検討する必要がある。				
宇治市 中央図書館 東宇治図書館 西宇治図書館	<b>地</b> 市図書館での周知・啓発	自殺予防週間及び自殺対策強化月間などに、自殺予防関連図書の展示及び貸出を実施します。			
	◆成果・実績及び見込み				
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
	自殺予防週間、自殺対策強化月間に合わせ、自殺予防関連図書の展示及び貸出を実施 【実施状況】 ・9/9～9/20 自殺予防週間に合わせ、自殺予防関連図書の展示 「自殺予防週間協賛展示 一人でも悩まないで」 ・3/16～3/21 自殺対策強化月間に合わせ、関連図書の展示を行う。 「自殺対策強化月間協賛展示 優しいあなたにエール」		自殺予防週間及び自殺対策強化月間に合わせ、自殺予防関連図書の展示及び貸出を実施する。	自殺予防週間及び自殺対策強化月間に合わせ、自殺予防関連図書の展示及び貸出を実施する。	自殺予防週間及び自殺対策強化月間に合わせ、自殺予防関連図書の展示及び貸出を実施する。
	◆2020年度(令和2年度)の評価				
評価	評価に対する説明				
A	計画的に事業を実施することができた。今後は自殺予防の関連書籍だけでなく、様々な観点から自殺予防に繋がる書籍を揃えた図書展示を行う。				

宇治市 地域福祉課 ほか	<span style="border: 1px solid green; padding: 2px;">地</span> <b>街頭啓発等の実施</b>		街頭での啓発活動や、各種講演・セミナー等での啓発チラシ等の配付、市内公共施設等への自殺対策関連ポスター掲示・リーフレットの配布を行うなど、自殺予防に関する啓発や相談窓口の周知に努めます。		
	◆成果・実績及び見込み				
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
	市内公共施設に、こころの相談窓口の周知チラシを配架		・京都府と共同で、啓発物品の配付 ・自殺対策関連のチラシの配付	・京都府と共同で、啓発物品の配付 ・自殺対策関連のチラシの配付	・京都府と共同で、啓発物品の配付 ・自殺対策関連のチラシの配付
	◆2020年度(令和2年度)の評価				
	評価	評価に対する説明			
A	周知チラシを作成し、相談窓口の周知啓発を推進することができた。				

## 基本施策4 希望を持って生きることができるまちづくりの推進

全ての人が健康で生き生きと暮らせるよう施策の充実を図るとともに、「生きづらさ」を抱えた人が、社会から孤立することなく必要な支援を受けることができるよう、それぞれの状況に応じた支援体制を整備します。また、サークル活動やサロン活動（注1）等の市民活動においても、誰もが参加しやすい環境を整えていくことは、社会参加を促進するうえで重要であり、市民と協働して取り組みを進めます。

（注1） 地域で生き生きと暮らせることを目的に、地域を拠点として住民主体で運営される交流や仲間づくりの場

### （1）健康づくり

健康教育や健康相談等に取り組むとともに、健康づくりや食育活動に取り組む団体等と協働して、市民の健康づくりを推進します。

#### <具体的な取り組みの実施状況>

実施主体・担当課	事業	事業概要		
		位置付け	ページ	事業名(担当課)
宇治市 健康づくり 推進課	<b>地</b> 健康づくり・食育推進事業	地域福祉推進のプログラム	1 - (2) - 3 P.14	健康づくり・食育推進事業 (健康づくり推進課)
宇治市 健康づくり 推進課	<b>地</b> 健康づくり・食育アライアンス事業	地域福祉推進のプログラム	1 - (2) - 3 P.14	健康づくり・食育アライアンス事業 (健康づくり推進課)
宇治市 健康づくり 推進課	<b>地</b> 健康教育	地域福祉推進のプログラム	1 - (2) - 3 P.14	健康教育・健康相談 (健康づくり推進課)
宇治市 健康づくり 推進課	<b>地</b> 健康相談	地域福祉推進のプログラム	1 - (2) - 3 P.14	健康教育・健康相談 (健康づくり推進課)

(2) 子ども・若者への支援

悩みを抱えた子ども・若者が一人で問題を抱え込まず、相談や支援を求められるような環境づくり等に取り組めます。

○子どもが相談や支援を求めやすい環境づくり

<具体的な取り組みの実施状況>

実施主体・担当課	事業	事業概要			
宇治市 こども福祉課	こども家庭相談	専門相談員を配置し、子育てのこと、子どもの友人関係や学校でのことなど、18歳未満の子どもと家庭にかかわる相談を受け付けます。また、児童虐待の通告や対応の相談を受け付けます。			
		◆成果・実績及び見込み			
		2020年度成果・実績 (令和2年度)	2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
		児童相談所と連携して児童虐待への対応や18歳未満の子どもと家庭に関わる相談を受け付けるとともに、要支援児童、特定妊婦の状況を把握し、家庭支援を実施する。「子ども家庭総合支援拠点」の設置に向け検討する。	継続実施	継続実施	継続実施
		◆2020年度(令和2年度)の評価			
	評価	評価に対する説明			
	A	専門職員を配置し、児童相談所及び関係機関との連携を強化するとともに、研修会の開催及び広報・啓発活動などを通じ、児童虐待等の対応を実施した。対応件数の増加への対応や子ども家庭総合支援拠点設置のために体制強化を図る必要がある。			
宇治市 教育支援課	教育相談事業	保護者や児童生徒のいじめや不登校などの教育上の悩みや心配事などに関する相談を対面及び電話で受け付け、問題の解決を図ります。また、スクールカウンセラーの活用により、学校相談機能の充実を図ります。			
		◆成果・実績及び見込み			
		2020年度成果・実績 (令和2年度)	2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
		各学校では、教育相談担当教諭を決め、校内の教諭や管理職、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等と連携しながら相談に対応する。市教委Ujiふれあい教室では、当教室に関連した不登校の悩み、心配事に対応し、支援する。また、府費にはなるが、市内全中学校と小学校3校にスクールカウンセラーを配置し、児童生徒の心の相談、ケアを実施する。	継続実施	継続実施	継続実施
		◆2020年度(令和2年度)の評価			
	評価	評価に対する説明			
	A	各学校においてスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等と連携し、教育上の悩みや心配事などに関する相談をする事ができた。			
宇治市 教育支援課	地 心と学びのパートナー等派遣事業	地域福祉推進のプログラム	位置付け	ページ	事業名(担当課)
			3 - (2) - 28	P.52	
宇治市 学校教育課 教育支援課	こころの教育	児童生徒が様々な困難やストレスに直面したときに、助けの声をあげることができるよう、保健体育や道徳などの時間を利用して、SOSの出し方やいのちに関わるテーマなど、こころの健康につなげる教育を実施します。			
		◆成果・実績及び見込み			
		2020年度成果・実績 (令和2年度)	2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
		「いのちとこころのコミュニケーション事業」等の出前授業を実施し、いのちの大切さやストレス回避の方法について学んだ。	継続実施	継続実施	継続実施
		◆2020年度(令和2年度)の評価			
	評価	評価に対する説明			
	B	出前授業を実施し、いのちの大切さやストレス回避の方法について学ぶ事ができた。より多くの学校で実施する必要がある。			

基本施策4. 希望を持って生きることができるまちづくりの推進

宇治市 教育支援課	スクールソーシャルワーカー 活用事業		スクールソーシャルワーカーが課題を抱える児童生徒の置かれている状況を把握し、適切な相談窓口につなぎます。			
	◆成果・実績及び見込み					
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
	児童生徒、保護者が抱えている課題解決に向けて福祉関係機関をはじめとした外部機関との連携についてスクールソーシャルワーカーから指導助言を得て課題解決への支援を実施できた。		継続実施	継続実施	継続実施	
	◆2020年度(令和2年度)の評価					
評価	評価に対する説明					
B	スクールソーシャルワーカーから指導助言を得て課題解決への支援を実施できた。更なる学校との連携が望まれる。					
宇治市 教育支援課	地 不登校児童生徒支援事業	地域福祉推進 のプログラム	位置付け	ページ	事業名(担当課)	
			3 - (2) - 28	P.52	不登校児童生徒支援事業 (教育支援課)	



## ○子どもの見守り

## ＜具体的な取り組みの実施状況＞

実施主体・担当課	事業	事業概要			
宇治市 人権啓発課 教育支援課	いじめ防止対策の推進	宇治市いじめ防止基本方針を基に、各校で「いじめ防止方針」を策定し、いじめの早期発見や早期対応に取り組みます。			
	◆成果・実績及び見込み				
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
	宇治市いじめ防止基本方針に基づき、各小中学校で組織的にいじめ防止に取り組む。また、いじめの未然防止、早期発見の為、年間で3回のいじめアンケートを実施する。あわせて、いじめ防止対策連絡会議を開催し、各小中学校におけるいじめの状況について報告するとともに、各機関・団体の取り組みについて情報提供及び意見交換を行った。		いじめ防止対策の 推進	いじめ防止対策の 推進	いじめ防止対策の 推進
	◆2020年度(令和2年度)の評価				
評価	評価に対する説明				
A	いじめ防止対策連絡会議を開催し情報提供及び意見交換を適切に行った。また、いじめアンケートを実施し、いじめを未然防止する事ができた。				
宇治市 教育支援課	学校支援チーム活動事業	小中学校で起こる様々な困難事象に対して、学校支援チームでは、社会福祉士や精神科医、弁護士、臨床心理士などの専門的な知識を持った委員の助言や指導を受け、児童生徒や保護者への適切な支援を行うとともに、課題解決を図ります。			
	◆成果・実績及び見込み				
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
	学校だけでは解決が困難な事象に対して、専門家を招いて、学校支援チーム会議を開催し、課題解決を図る事ができた。		継続実施	継続実施	継続実施
	◆2020年度(令和2年度)の評価				
評価	評価に対する説明				
A	学校だけでは解決が困難な事象に対して、専門家を招いて、学校支援チーム会議を開催した。				
宇治市 教育支援課	地 不登校児童生徒自立 支援教室運営事業	地域福祉推進 のプログラム	位置付け	ページ	事業名(担当課)
			3 - (2) - 28	P.52	
宇治市 教育支援課	少年補導活動	宇治市少年補導委員による街頭補導活動や啓発活動等を通して、青少年の見守りと健全育成に取り組みます。			
	◆成果・実績及び見込み				
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、特別ブロック補導、県祭りでの全体補導、パネル展、地域懇談会、社会環境調査、浄化活動など中止としたが、各校区のパトロールについては規模を縮小してできる範囲内で実施した。		校区補導	校区補導	校区補導
	◆2020年度(令和2年度)の評価				
評価	評価に対する説明				
B	地域住民を主体とする見回り活動等を実施し、青少年の非行の未然防止に取り組むことができた。今後とも、各種団体との協力を図りながら、引き続き青少年の健全育成に努める。				



宇治市 生活支援課	<span style="border: 1px solid green; padding: 2px;">地</span> <b>子どもの学習支援事業</b>		市内在住の中学生で、経済的な理由等で家庭での学習が困難な場合に、生徒の学習習慣の定着や家庭での学習力向上を目指し、学習機会を提供します。			
	◆成果・実績及び見込み					
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
	市内2箇所学習支援事業を実施する。②については、令和2年8月事業開始。 ①実施場所：総合福祉会館 実施法人：(社福)宇治市社会福祉協議会 定員：15名 事業利用者：12名 ②実施場所：大久保青少年センター 実施法人：(NPO)志塾フリースクールきょうと 定員：15名 事業利用者：15名		継続して事業を実施する。 ①実施場所：総合福祉会館 実施法人：(社福)宇治市社会福祉協議会 定員：15名 ②実施場所：大久保青少年センター 実施法人：(NPO)志塾フリースクールきょうと 定員：15名	継続して事業を実施する。 ①実施場所：総合福祉会館 実施法人：(社福)宇治市社会福祉協議会 定員：15名 ②実施場所：大久保青少年センター 実施法人：(NPO)志塾フリースクールきょうと 定員：15名	継続して事業を実施する。 ①実施場所：総合福祉会館 実施法人：(社福)宇治市社会福祉協議会 定員：15名 ②実施場所：大久保青少年センター 実施法人：(NPO)志塾フリースクールきょうと 定員：15名	
	◆2020年度(令和2年度)の評価					
評価	評価に対する説明					
B	新型コロナウイルスの感染拡大による公共施設の休館に伴い、事業実施の中断を余儀なくされたが、おおむね当初の目的は達成された。しかし、利用が難しい地域も一部あるため、事業の拡充について引き続き研究していく。					

(3) 働く人への支援

市内企業への経営上のサポートや、情報提供を通じて、職場におけるメンタルヘルスやハラスメント対策の促進を図ります。

○働く人や地域の企業への支援

<具体的な取り組みの実施状況>

実施主体・担当課	事業	事業概要			
		位置付け	ページ	事業名(担当課)	
宇治市 産業振興課	<b>地</b> 労政ニュース発行事業	地域福祉推進 のプログラム	4 - (3) - 38	P.67	宇治労政ニュース発行事業 (産業振興課)
宇治市 産業振興課	中小企業セミナー開催事業	販路拡大や付加価値の増加、新分野への進出や人材不足への対応に関するセミナーや交流会等を通じて、経営の安定と成長を支援します。			
◆成果・実績及び見込み					
2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
市内中小企業の課題となっているテーマについて、セミナーを11回開催した。		各種セミナー等を実施	各種セミナー等を実施	各種セミナー等を実施	
◆2020年度(令和2年度)の評価					
評価		評価に対する説明			
B		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当初計画していた回数(全12回)は実施できなかったものの、市内中小企業の課題となっているテーマについて、知識や情報の共有を図ることができた。今後も引き続き、各種セミナーを開催することで、市内中小企業の交流を図る必要がある。			
宇治市 産業振興課	宇治市中小企業低利融資	市内の中小企業者に対して、事業資金を低利で融資し、信用保証料や支払利息額の一部を補給する制度を設けることで、企業の負担を軽減し、経営の安定と成長を支援します。			
◆成果・実績及び見込み					
2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
市内の中小企業者に対して、事業資金を低利で融資し、信用保証料の2分の1と、支払利息額(2年間)を補給する。		市内の中小企業者に対して、事業資金を低利で融資し、信用保証料の2分の1と、支払利息額(2年間)を補給する。	市内の中小企業者に対して、事業資金を低利で融資し、信用保証料の2分の1と、支払利息額(2年間)を補給する。	市内の中小企業者に対して、事業資金を低利で融資し、信用保証料の2分の1と、支払利息額(2年間)を補給する。	
◆2020年度(令和2年度)の評価					
評価		評価に対する説明			
A		市内の中小企業者に対し、事業資金の低利融資や保証料・利息の補給等の補助を行うことにより、中小企業経営の安定化に努めることができた。			

(3)働く人への支援

○職場におけるこころの健康づくり

<具体的な取り組みの実施状況>

実施主体・担当課	事業	事業概要			
宇治市 職員厚生課 教育総務課 ほか	市職員・教職員のメンタルヘルス及びハラスメント防止に関する取り組み	市役所では一事業所として、市職員や小中学校の教職員に対して、健康保持促進や疾病予防のための各種検診等を行うとともに、メンタルヘルスについての研修やストレスチェックなどを行い、メンタル不調の防止や早期発見・早期対応につなげます。 また、ハラスメント相談窓口の設置等を行い、ハラスメントのない職場環境を目指します。			
	◆実施状況・見込				
	●職員厚生課(市職員)				
	◆成果・実績及び見込み				
		2020年度成果・実績 (令和2年度)	2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
		メンタルヘルス、ハラスメント対策等に対し、各種事業を実施した。 ①心の健康の保持増進の対応 ストレスチェック(6月)、新採・異動・昇格者面接、長時間勤務者健康相談等 ②こころの相談の実施 精神科医・カウンセラーによる相談等 ③職場復帰の支援 復職相談、職場復帰訓練等 ④ハラスメントの相談 ハラスメント相談員(12名)の任用及び相談対応	継続予定	継続予定	継続予定
	◆2020年度(令和2年度)の評価				
	評価	評価に対する説明			
	B	メンタルヘルス不調の防止や早期発見・早期対応を目的に、個々の職員を対象とした事業を行うことができた。一方で、感染症予防対策のため、メンタルヘルスに関する研修会を開催することができず、次年度への課題となった。			
	●教育総務課(教職員)				
	◆成果・実績及び見込み				
		2020年度成果・実績 (令和2年度)	2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
	教職員のストレスチェックを実施し、早期発見早期対応に努めるとともに、教職員を対象とした心の健康相談を実施した。	実施	実施	実施	
◆2020年度(令和2年度)の評価					
評価	評価に対する説明				
B	継続したストレスチェックや、心の健康相談の実施により、教職員のメンタルヘルス対策は充実してきた。今後は、ストレスチェック結果を、新たなメンタルヘルス対策に繋がるようにしていくことを検討する。				


(4) 高齢者への支援

高齢者が安心して暮らすことができるよう支援体制を整備するとともに、「健康長寿日本一」の実現を目指した高齢者の健康維持や生きがいづくりなど、関係機関や各種団体等と連携しながら、希望を持って生きるための施策の充実に取り組めます。

<具体的な取り組みの実施状況>

実施主体・担当課	事業	事業概要			
		位置付け	ページ	事業名(担当課)	
宇治市 長寿 生きがい課	<b>地</b> 地域包括支援センター運営事業	地域福祉推進のプログラム	4 - (1) - 32	P.56	地域包括支援センター運営事業(長寿生きがい課)
宇治市 長寿 生きがい課	一人暮らし・高齢者世帯確認表	一人暮らしの高齢者や高齢者世帯を担当民生児童委員が必要に応じて訪問し、緊急時の連絡先や健康状態等の状況について確認表に記録し、継続的に見守ります。			
◆成果・実績及び見込み					
2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
担当民生児童委員の通年での訪問活動に加え、確認表未提出で見守りが必要な高齢者を市でリストアップし、担当民生児童委員に訪問依頼を行う。(R2年度対象者見込み937人)		継続実施	継続実施	継続実施	
◆2020年度(令和2年度)の評価					
評価		評価に対する説明			
B		新型コロナウイルス感染症の影響で依頼時期がずれこみ、年度をまたいでの実施となった。対象者の選定や実施方法等、事業のあり方については今後検討が必要。			
宇治市 長寿 生きがい課	地域包括ケア体制推進事業	地域の高齢者が安心していきいきと暮らせるように「地域包括ケア会議」及び「小地域包括ケア会議」を開催し、地域ネットワークの構築を図るとともに、事例検討などを通してきめ細やかな支援に努めます。			
◆成果・実績及び見込み					
2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
宇治市地域包括ケア会議 年間4回 小地域包括ケア会議 年間11回		継続実施	継続実施	継続実施	
◆2020年度(令和2年度)の評価					
評価		評価に対する説明			
A		計画的に事業を実施しており、現状のまま事業を継続する。			
宇治市 長寿 生きがい課	<b>地</b> 認知症地域支援事業	地域福祉推進のプログラム	位置付け	ページ	事業名(担当課)
			2 - (3) - 15	P.34	
宇治市 長寿 生きがい課	<b>地</b> 初期認知症総合相談支援事業	地域福祉推進のプログラム	位置付け	ページ	事業名(担当課)
			3 - (1) - 24	P.45	
宇治市 長寿生きがい課	<b>地</b> 訪問型短期集中予防サービス	地域福祉推進のプログラム	位置付け	ページ	事業名(担当課)
			1 - (2) - 3	P.13	

宇治市 長寿 生きがい課	<b>住民主体型通いの場活動支援</b>		要支援者等を中心とする自主的な通いの場として、体操、レクリエーション等の活動、趣味活動等を通じた短時間の居場所づくりを行うボランティア団体を支援します。			
	◆成果・実績及び見込み					
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
	住民主体通所型サービス実施団体に補助金を交付 継続 6団体 新規 1団体		継続実施	継続実施	継続実施	
◆2020年度(令和2年度)の評価						
評価		評価に対する説明				
A		計画的に事業を実施しており、現状のまま事業を継続する。				
宇治市 長寿 生きがい課	地	通所型短期集中予防サービス	地域福祉推進のプログラム	位置付け	ページ	事業名(担当課)
				1 - (2) - 3	P.13	通所型短期集中予防サービス(長寿生きがい課)
宇治市 長寿 生きがい課	地	高齢者虐待対策事業	地域福祉推進のプログラム	位置付け	ページ	事業名(担当課)
				3 - (2) - 28	P.51	高齢者虐待対策事業(長寿生きがい課)
宇治市 長寿 生きがい課	地	地域リハビリテーション活動支援事業	地域福祉推進のプログラム	位置付け	ページ	事業名(担当課)
				1 - (2) - 4	P.16	地域リハビリテーション活動支援事業(長寿生きがい課)
宇治市 介護保険課	<b>介護給付</b>		居宅介護サービス、地域密着型介護サービス、施設介護サービス、介護予防サービス、地域密着型介護予防サービスなどの給付を通して、要介護・要支援認定者の尊厳を保持し、能力に応じ自立した生活ができるよう支援します。また、高齢者の実態やニーズを踏まえ、必要なサービスの整備を進めます。			
	◆成果・実績及び見込み					
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
	決算額：14,075,390千円 主なサービス実績 ①訪問介護 425,526回/年 ②通所介護 168,995回/年 等		主なサービス見込 ① 432,325回/年 ② 186,131回/年 等	主なサービス見込 ① 450,670回/年 ② 193,678回/年 等	主なサービス見込 ① 471,061回/年 ② 199,778回/年 等	
◆2020年度(令和2年度)の評価						
評価		評価に対する説明				
B		今後も高齢者数の増加に伴い、認定者数及びサービス利用者数が増加する見込みであることから、持続可能な事業運営のため、適正な執行に努めるとともに、ニーズを的確に把握し、事業計画に反映する必要がある。				
宇治市 介護保険課	<b>介護予防・生活支援サービス事業 (訪問介護相当サービス、生活支援型訪問サービス、通所介護相当サービス、短時間型通所サービス)</b>		訪問介護相当サービス、生活支援型訪問サービス、通所介護相当サービス、短時間型通所サービスの実施により、要支援認定者及び事業対象者の介護予防及び自立支援を図ります。			
	◆成果・実績及び見込み					
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
	決算額：278,745千円 ①訪問介護相当サービス 6,418人/年 ②生活支援型訪問サービス 644人/年 ③通所介護相当サービス 3,925人/年 ④短時間型通所サービス 3,540人/年		① 7,248人/年 ② 960人/年 ③ 4,944人/年 ④ 3,816人/年	① 7,536人/年 ② 996人/年 ③ 5,136人/年 ④ 5,508人/年	① 7,788人/年 ② 1,032人/年 ③ 5,316人/年 ④ 5,796人/年	
◆2020年度(令和2年度)の評価						
評価		評価に対する説明				
B		今後も高齢者数の増加に伴い、認定者数及びサービス利用者数が増加する見込みであることから、持続可能な事業運営のため、適正な執行に努めるとともに、ニーズを的確に把握し、事業計画に反映する必要がある。				

宇治市 長寿 生きがい課	 <b>緊急通報装置(シルバーホンの設置)</b>	地域福祉推進のプログラム	位置付け	ページ	事業名(担当課)	
			4 - (1) - 32	P.57	緊急通報装置(シルバーホン)の設置 (長寿生きがい課)	
宇治市 長寿 生きがい課	<b>ボランティア研修会</b>		市民の積極的な社会参加を促進するとともに、介護予防事業への理解と普及啓発を促進し、地域の高齢者を支えます。			
	◆成果・実績及び見込み					
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
	年4回実施 参加者のべ数 82人		継続実施	継続実施	継続実施	
	◆2020年度(令和2年度)の評価					
評価		評価に対する説明				
A		計画的に事業を実施しており、現状のまま事業を継続する。				

(5) 障害等のある人への支援

障害等のある人が安心して暮らすことができるよう、適切な支援を行います。

<具体的な取り組みの実施状況>

実施主体・担当課	事業	事業概要			
宇治市 障害福祉課	<b>障害者相談支援事業</b>	医療・保健・福祉・教育及び就労等に関する機関とのネットワークを構築し、地域の障害者等や支援者が抱える問題の把握と検討を行い、適切な支援につなげます。			
		◆成果・実績及び見込み			
	2020年度成果・実績 (令和2年度)	2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
	・宇治市地域自立支援協議会10回 ・宇治市障害者生活支援センター事業	・宇治市地域自立支援協議会12回 ・宇治市障害者生活支援センター事業	・宇治市地域自立支援協議会12回 ・宇治市障害者生活支援センター事業	・宇治市地域自立支援協議会12回 ・宇治市障害者生活支援センター事業	
	◆2020年度(令和2年度)の評価				
評価	評価に対する説明				
A	障害福祉分野における課題を細やかに検討している。市町村必須事業に位置づけられていることから今後も事業の継続が必要である。				
宇治市 障害福祉課	<b>障害者虐待防止対策事業</b>	障害者虐待に関する通報・相談窓口を設置し、問題の早期発見・解決につなげます。			
		◆成果・実績及び見込み			
	2020年度成果・実績 (令和2年度)	2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
	窓口への相談件数 17件	窓口への相談件数 17件	窓口への相談件数 17件	窓口への相談件数 17件	
	◆2020年度(令和2年度)の評価				
評価	評価に対する説明				
A	本事業のさらなる周知徹底と複雑事案についての対応が課題となっている。				
宇治市 障害福祉課	<b>身体・知的障害者相談員設置事業</b>	相談員が身体障害者・知的障害者の福祉制度利用、就職、日常生活等に関する相談に応じ、必要な助言を行います。			
		◆成果・実績及び見込み			
	2020年度成果・実績 (令和2年度)	2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
	身体障害者相談員 13名 知的障害者相談員 2名	身体障害者相談員 13名 知的障害者相談員 2名	身体障害者相談員 13名 知的障害者相談員 2名	身体障害者相談員 13名 知的障害者相談員 2名	
	◆2020年度(令和2年度)の評価				
評価	評価に対する説明				
A	事業を計画的に実施していきたい				
宇治市 障害福祉課	地 障害者生活支援事業	地域福祉推進のプログラム	位置付け	ページ	事業名(担当課)
			4 - (1) - 34	P.61	
宇治市 障害福祉課	地 地域活動支援センター事業	地域福祉推進のプログラム	位置付け	ページ	事業名(担当課)
			5 - (2) - 43	P.75	




宇治市 障害福祉課	<b>その他障害者の生活を支える事業の充実</b>		障害者自立支援医療費の給付や、日中一時支援事業、移動支援事業、社会参加促進事業、手話通訳者・要約筆記者派遣事業など障害者の生活を支える事業の充実を図り、障害者の生活の支援や社会との交流を促進します。			
	◆成果・実績及び見込み					
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
	「第5期宇治市障害福祉計画」・「第1期宇治市障害児福祉計画」の推進及び「第6期宇治市障害福祉計画」・「第2期宇治市障害児福祉計画」の策定のため、「宇治市障害者福祉基本計画施策推進協議会」を3回開催		現行計画の推進のため、協議会を1回開催	現行計画の推進のため、協議会を1回開催	現行計画の推進及び次期計画の策定のため、協議会を3回開催	
	◆2020年度(令和2年度)の評価					
	評価	評価に対する説明				
A	協議会において、障害福祉関連計画の推進及び策定について、委員から幅広い意見をいただき、計画に反映することができた。今後も当事者の意見を踏まえ、福祉施策の充実を図る。					

(6)生活困窮者・無職者への支援

生活困窮者や無職者の生活不安を軽減することが必要であり、制度の適切な実施や、必要な支援につなげるための生活困窮者自立支援制度を中心とした相談体制を整備します。

<具体的な取り組みの実施状況>

実施主体・担当課	事業	事業概要			
		位置付け	ページ	事業名(担当課)	
宇治市 生活支援課	<b>地</b> 生活困窮者自立支援事業	地域福祉推進 のプログラム	5 - (1) - 39	P.70 生活困窮者に係る自立支援 (生活支援課)	
宇治市 生活支援課 ほか	生活保護制度等の運用		生活保護制度等の各種給付制度の運用にあたっては、生活状況の把握を行い、自立に向けた相談・支援を行うほか、必要な場合は適切な相談窓口や医療機関につながるよう支援します。		
	◆成果・実績及び見込み				
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
	生活困窮者の困窮の程度に応じて必要な保護を行い、各種扶助を行う。 相談延べ件数:671件 申請件数:314件 開始件数 :247件 廃止件数:258件		相談延べ件数: 680件 申請件数 :320件 開始件数 :240件 廃止件数 :240件	相談延べ件数: 660件 申請件数 :300件 開始件数 :240件 廃止件数 :250件	相談延べ件数: 660件 申請件数 :300件 開始件数 :240件 廃止件数 :250件
	◆2020年度(令和2年度)の評価				
評価	評価に対する説明				
A	新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、相談延べ件数、申請件数、開始件数について前年実績を超えたが、生活困窮者自立支援制度等と連携しながら適切に保護制度の適用を進めることができた。				
宇治市 こども福祉課	<b>地</b> ひとり親家庭自立支援 給付事業	地域福祉推進 のプログラム	4 - (3) - 38	P.68 ひとり親家庭自立支援給付事業 (こども福祉課)	
宇治市 こども福祉課	母子生活支援施設広域入所		配偶者のいない女子又はこれに準ずる事情にある女子と、その監護すべき児童の母子生活支援施設への入所を実施し、入所施設の実施運営費を扶助することで、その生活を支援し、自立を促進します。		
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
	DV被害者の措置が主になっている。京都府や男女共同参画課と連携して、必要な母子について措置を実施していく。		継続実施	継続実施	継続実施
	◆2020年度(令和2年度)の評価				
	評価	評価に対する説明			
A	面談等により、入所が必要な母子や入所中の母子について、施設入所の措置ができた。引き続き、京都府や男女共同参画課と連携して実施していく。				

宇治市 こども福祉課	 <b>母子父子自立支援員設置事業</b>	母子・父子自立支援員を配置し、ひとり親家庭等の相談に応じ、その自立に必要な情報提供や助言、職業能力の向上及び求職活動に関する支援を行い、生活の安定や児童の福祉の増進を図ります。			
		2020年度成果・実績 (令和2年度)	2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
	母子・父子自立支援員を週3日配置し、関係機関と連携しながら相談に応じ、ひとり親家庭の自立に向けて支援している。28年度から児童扶養手当の現況届提出時期である8月は週4.5日配置し、ひとり親家庭が必要な支援に確実につながるよう相談しやすい体制としているほか、8月の休日・平日夜間に窓口開設日を設けている。今後は、より効果的な自立支援のため、支援員の配置は8月以外の月も週4.5日としたい。		継続実施	継続実施	継続実施
	◆2020年度(令和2年度)の評価		評価に対する説明		
評価	A 相談が多岐に渡るため、ハローワークや府ひとり親自立支援センター等と連携し、ひとり親家庭の自立支援に取り組んだ。令和2年度はひとり親家庭臨時特別給付金の対応のため、8月以外も4.5日配置し、自立支援員による相談も実施できた。				
宇治市 関係各課	各種料金の滞納徴収や納付相談での対応	国民健康保険料や保育料、水道料金、市税等の滞納者に対する徴収や納付相談にあたり、経済的な困難やその他の問題を抱えていることを把握した場合は、状況に応じて適切な相談窓口につなげます。			
		2020年度成果・実績 (令和2年度)	2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
	各課相談窓口に、こころの相談窓口の周知チラシを配付し、各窓口において、適切な対応ができるように、情報を共有した。市内部の掲示板で、各課窓口で、自殺リスクに気づき、適切な対応をとることができるよう必要な情報を周知した。		引き続き、各相談窓口で適切な対応を行う	引き続き、各相談窓口で適切な対応を行う	引き続き、各相談窓口で適切な対応を行う
	◆2020年度(令和2年度)の評価		評価に対する説明		
評価	A 周知チラシを作成し、相談窓口の周知啓発を推進することができた。				
宇治市 産業振興課	会社説明会、出張就労相談	ハローワーク宇治、宇治商工会議所等と連携した、会社説明会を実施し、就労への支援を行います。また、「京都ジョブパーク」と「地域若者サポートステーション京都南」による出張就労相談会を市役所内で実施し、無職者等の職業的自立を支援します。			
		2020年度成果・実績 (令和2年度)	2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
	会社説明会については、コロナ禍のため未実施。出張就労相談会は24回実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により対面以外の相談日を含めて20回実施した。 ・会社説明会 未実施 ・出張就労相談 20回(中止4回)		継続実施	継続実施	継続実施
	◆2020年度(令和2年度)の評価		評価に対する説明		
評価	B 人が多く集まる会社説明会は、実施困難であった。出張就労相談会については、概ね計画とおり実施されたが、職業的自立や社会的自立を目指す人が気軽に参加できるよう、事業の周知とともに広報方法について検討する必要がある。				

(7) 妊産婦・育児中の人への支援

産後うつ予防と早期対応に努めるとともに、関係機関と連携し、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行うことで、精神的な不調がある妊産婦や保護者の不安や悩みの軽減・解消と乳幼児の健全育成に取り組みます。

<具体的な取り組みの実施状況>

実施主体・担当課	事業	事業概要			
宇治市 こども福祉課	こども家庭相談	専門相談員を配置し、子育てのこと、子どもの友人関係や学校でのことなど、18歳未満の子どもと家庭にかかわる相談を受け付けます。また、児童虐待の通告や対応の相談を受け付けます。			
		2020年度成果・実績 (令和2年度)	2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
		児童相談所と連携して児童虐待への対応や18歳未満の子どもと家庭に関わる相談を受け付けるとともに、要支援児童、特定妊婦の状況を把握し、家庭支援を実施する。「子ども家庭総合支援拠点」の設置に向け検討する。	継続実施	継続実施	継続実施
		◆2020年度(令和2年度)の評価			
	評価	評価に対する説明			
	A	専門職員を配置し、児童相談所及び関係機関との連携を強化するとともに、研修会の開催及び広報・啓発活動などを通じ、児童虐待等の対応を実施した。対応件数の増加への対応や子ども家庭総合支援拠点設置のために体制強化を図る必要がある。			
宇治市 こども福祉課	地 地域子育て支援拠点事業	地域福祉推進のプログラム	位置付け	ページ	事業名(担当課)
			4 - (1) - 33	P.59	
宇治市 保育支援課	保育の実施	公立保育所、民間保育園、認定こども園において、保育事業を行うとともに、保護者からの育児に関する相談を受け付けます。			
		◆実施状況・見込			
		2020年度成果・実績 (令和2年度)	2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
		<実施見込み園・定員> ○公立保育所7園・940人 ○民間保育所(園)5園・655人 ○民間認定こども園16園・2365人(分園2園含む) ○地域型保育事業(家庭的・小規模保育事業)12園・117人	<実施見込み園・定員> ○公立保育所7園・940人 ○民間保育所(園)5園・655人 ○民間認定こども園16園・2365人(分園2園含む) ○地域型保育事業(家庭的・小規模保育事業)12園・117人	<実施見込み園・定員> ○公立保育所7園・940人 ○民間保育所(園)5園・655人 ○民間認定こども園16園・2375人(分園2園含む) ○地域型保育事業(家庭的・小規模保育事業)12園・117人	<実施見込み園・定員> ○公立保育所7園・940人 ○民間保育所(園)5園・655人 ○民間認定こども園16園・2375人(分園2園含む) ○地域型保育事業(家庭的・小規模保育事業)12園・117人
◆2020年度(令和2年度)の評価					
	評価	評価に対する説明			
	A	事業を順調に行っている。			

宇治市 保育支援課	<b>一時預かり事業</b>		親の病気・出産、冠婚葬祭、短期間・断続的労働・職業訓練、リフレッシュしたい等の理由で一時的に保育が必要な時に利用できるサービスを提供します。			
	◆実施状況・見込					
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
	<実施施設> ○民間保育所(園)4園 ○民間認定こども園11園		<実施見込み施設> ○民間保育所(園)4園 ○民間認定こども園11園	<実施見込み施設> ○民間保育所(園)4園 ○民間認定こども園11園	<実施見込み施設> ○民間保育所(園)4園 ○民間認定こども園11園	
	◆2020年度(令和2年度)の評価					
評価		評価に対する説明				
A		事業を順調に行っている。				
宇治市 保育支援課	<b>子育て支援事業</b>		民間保育園・認定こども園で、子育て相談や園庭開放等を通して地域の保護者の相談に応じます。必要な場合は専門機関等につなぎます。			
	◆実施状況・見込					
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
	<実施施設> ○民間保育所(園)5園 ○民間認定こども園14園		<実施見込み園> ○民間保育所(園)5園 ○民間認定こども園14園	<実施見込み園> ○民間保育所(園)5園 ○民間認定こども園14園	<実施見込み園> ○民間保育所(園)5園 ○民間認定こども園14園	
	◆2020年度(令和2年度)の評価					
評価		評価に対する説明				
A		事業を順調に行っている。				
宇治市 保健推進課	<b>妊婦健康診査</b>		妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を目的として実施し、必要に応じて、医療機関と行政が連携してフォローを行います。			
	◆実施状況・見込					
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
	妊娠・出産に支障を及ぼす疾病の早期発見・早期治療を推進するため健診費用を助成。令和2年4月より多胎妊婦の追加健診にも助成を開始した。 母子健康手帳交付件数 1,131件		継続実施	継続実施	継続実施	
	◆2020年度(令和2年度)の評価					
評価		評価に対する説明				
B		妊娠早期に母子健康手帳の発行と合わせ、健診費用の助成を行うことにより、妊婦の健康管理の促進と経済的負担の軽減を図ることができた。				
宇治市 保健推進課	地	こんにちは赤ちゃん事業	地域福祉推進のプログラム	位置付け	ページ	事業名(担当課)
				5 - (1) - 39	P.70	乳児家庭全戸訪問事業(保健推進課)
宇治市 保健推進課	地	新生児訪問指導	地域福祉推進のプログラム	位置付け	ページ	事業名(担当課)
				1 - (1) - 2	P.6	新生児訪問指導事業(保健推進課)
宇治市 保健推進課	地	乳幼児健康診査	地域福祉推進のプログラム	位置付け	ページ	事業名(担当課)
				1 - (1) - 2	P.5 P.6	・3か月児健康診査 ・10か月児健康診査 ・1歳8か月児健康診査 ・3歳児健康診査(保健推進課)

基本施策4. 希望を持って生きることができるまちづくりの推進

宇治市 保健推進課	こども発達相談(心理)		乳幼児健診、乳幼児相談、家庭訪問等により、身体的、精神的発達面に課題があると思われる乳幼児の保護者に対して、発達相談員が相談、情報の提供及び助言を行います。		
	◆実施状況・見込				
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
	保護者が子どもの育ちに見通しを持ちやすくなり、適切な親子関係を築くとともに、子どもの健やかな成長を図った。 延べ相談件数 992件		継続実施	継続実施	継続実施
	◆2020年度(令和2年度)の評価				
	評価	評価に対する説明			
	B	子どもの健やかな成長への支援を図ることができたため。今後も適切な指導・援助の実施に努める。			
宇治市 保健推進課	地 妊婦面談事業	地域福祉推進 のプログラム	位置付け	ページ	事業名(担当課)
			1 - (2) - 2	P.7	妊婦面談事業 (保健推進課)
宇治市 保健推進課	地 産後ケア事業	地域福祉推進 のプログラム	位置付け	ページ	事業名(担当課)
			1 - (2) - 2	P.7	産後ケア事業 (保健推進課)

## (8) その他様々な悩みを抱える人への支援

様々な悩みや状況により生きづらさを抱える人に対し、一人ひとりが抱えているこころの負担を軽減できるよう、それぞれの状況に応じた相談支援につなげます。

## ＜具体的な取り組みの実施状況＞

実施主体・担当課	事業	事業概要			
宇治市 地域福祉課 人権啓発課 ほか	相談窓口等での対応	ひきこもりの人やLGBTなど性的マイノリティの人、自殺未遂者、自死遺族など、生きづらさを抱える人に対し相談機関等の紹介や周知を図ります。また、人権相談等の各種相談窓口で、自殺につながるような言葉があった場合や、生活する上での困難や悩みを抱えていることが分かった場合は、専門の相談窓口（京都いのちの電話、京都府自殺ストップセンター等）や状況に応じた適切な窓口につなぎます。			
	●人権啓発課				
	◆実施状況・見込				
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)
	人権擁護員による人権相談を第一木曜日に実施したほか、人権啓発課に電話等での相談があった場合にも、適切な窓口につなげた。		継続実施	継続実施	継続実施
	◆2020年度(令和2年度)の評価				
	評価	評価に対する説明			
	A	新型コロナウイルス対策に伴う中止を行うこともあったが、適切な対応ができた。			
	●地域福祉課				
	◆実施状況・見込				
2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
各相談窓口に、こころの相談窓口の周知チラシを配付し、適切な対応ができるように、情報を共有した。市内部の掲示板で、各課窓口で、自殺リスクに気づき、適切な対応をとってもらうよう周知・啓発を行った。		継続して、適切な対応がとれるよう情報共有と周知を図る。	継続して、適切な対応がとれるよう情報共有と周知を図る。	継続して、適切な対応がとれるよう情報共有と周知を図る。	
◆2020年度(令和2年度)の評価					
評価	評価に対する説明				
A	周知チラシを作成し、相談窓口の周知啓発を推進することができた。				



(8) その他様々な悩みを抱える人への支援

○介護等が必要な人を支える家族への支援

<具体的な取り組みの実施状況>

実施主体・担当課	事業	事業概要			
		位置付け	ページ	事業名(担当課)	
宇治市 長寿 生きがい課	<b>地</b> 地域包括支援センター運営事業	地域福祉推進のプログラム	4 - (1) - 32	P.56	地域包括支援センター運営事業(長寿生きがい課)
宇治市 長寿 生きがい課	<b>地</b> 在宅高齢者介護者リフレッシュ事業	地域福祉推進のプログラム	5 - (1) - 39	P.72	家族介護者支援事業(長寿生きがい課)
宇治市 長寿 生きがい課	<b>地</b> 介護知識・技術習得教室	在宅介護をする家族等(市民)を対象に、身体的・精神的負担の軽減を図ることができるよう、適切な介護知識・技術取得等を内容とした教室を開催します。			
◆実施状況・見込					
2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
第1回「みんなで考えよう介護予防」9月28日実施 第2回「今すぐ使える安心・安全な介助方法・効果的な福祉用具の活用①」10月27日実施 第3回「今すぐ使える安心・安全な介助方法・効果的な福祉用具の活用②」11月20日実施 第4回「はいせつケアを考える①」12月16日実施 第5回「はいせつケアを考える②」1月28日実施 第6回「誤嚥性肺炎予防について」2月18日実施		継続実施	継続実施	継続実施	
◆2020年度(令和2年度)の評価					
評価		評価に対する説明			
A		計画通りに事業を実施しており、今後も継続していく。			
宇治市 長寿 生きがい課	<b>地</b> 認知症家族介護者支援事業	地域福祉推進のプログラム	位置付け 3 - (1) - 24	ページ P.45	事業名(担当課) 認知症家族介護者支援事業(長寿生きがい課)
宇治市 障害福祉課	心身障害者介護支援(レスパイトサービス)事業	在宅の心身障害者を一時的に預かることにより、介護されている保護者の方に日頃の心身の疲れを回復していただくことを目的としています。			
◆実施状況・見込					
2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
登録料 1世帯年間 3,000円 利用料 1時間当たり 450円 総利用回数 1,709回		登録料 1世帯年間 3,000円 利用料 1時間当たり 450円 総利用回数 1,709回	登録料 1世帯年間 3,000円 利用料 1時間当たり 450円 総利用回数 1,709回	登録料 1世帯年間 3,000円 利用料 1時間当たり 450円 総利用回数 1,709回	
◆2020年度(令和2年度)の評価					
評価		評価に対する説明			
A		心身障害者の介護をしている家族に対し、休息のための活用ができた。今後も継続していく必要がある。			

宇治市 障害福祉課	<b>障害者日中一時支援事業</b>		障害者等の日中における活動の場を確保し、障害者等の家族の就労支援および、一時的な休息の確保等を目的に支援しています。			
	◆実施状況・見込					
	2020年度成果・実績 (令和2年度)		2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
	日中一時支援事業利用実績 総利用時間数 98,533時間		日中一時支援事業 利用見込み 総利用時間数 115,000時間	日中一時支援事業 利用見込み 総利用時間数 120,000時間	日中一時支援事業 利用見込み 総利用時間数 125,000時間	
	◆2020年度(令和2年度)の評価					
	評価	評価に対する説明				
	A	障害を有する者と児童の居場所づくりと、その家族の休息のための活用ができた。今後も継続した事業展開が必要である。				

(8) その他様々な悩みを抱える人への支援

○被災者・犯罪被害者への支援

<具体的な取り組みの実施状況>

実施主体・担当課	事業	事業概要			
<b>宇治市 危機管理室</b>	<b>宇治市地域防災計画</b>	宇治市地域防災計画に基づき、災害時における被災者の心のケアとして、精神疾患及びPTSD(心的外傷後ストレス障害)等に適切に対応できるよう対応を整えます。			
	◆実施状況・見込				
	2020年度成果・実績 (令和2年度)	2021年度見込 (令和3年度)	2022年度見込 (令和4年度)	2023年度見込 (令和5年度)	
	大規模災害に発生時に備えて、宇治市地域防災計画に基づいて、対応することを確認した。	大規模災害に発生時に宇治市地域防災計画に基づいて、適切に対応する。	大規模災害に発生時に宇治市地域防災計画に基づいて、適切に対応する。	大規模災害に発生時に宇治市地域防災計画に基づいて、適切に対応する。	
	◆2020年度(令和2年度)の評価				
評価	評価に対する説明				
<b>B</b>	大規模災害発生時におけるメンタルヘルスケアに適切に対応できるよう、関係機関と協力して対応していく。				
<b>宇治市 総務課</b>	<span style="border: 1px solid green; border-radius: 50%; padding: 2px;">地</span> <b>犯罪被害者等支援</b>	地域福祉推進 のプログラム	位置付け	ページ	事業名(担当課)
			3 - (1) - 26	P.47	犯罪被害者等支援事業 (総務課)

